

C-a オーナーとともに—オーナー・投資家への責任

オーナーとともに—オーナー・投資家への責任

[活動方針]

私たちは、オーナー（株主）の皆様に対して適正な利益の分配を行い、投資家・利害関係者に対し定期的に経営状況を報告し、経営の透明性を維持します。

C-a 双方向コミュニケーション

双方向コミュニケーション

HORIBA は正当な企業価値を市場価値（株価）に反映させるために、「正確」「迅速（適時開示）」「公平」をモットーに、オーナー（株主）ならびに投資家の皆様へ情報提供活動（IR活動 = Investor Relations）を行っています。オーナーの皆様には、期ごとの報告書をお手元にお届けするとともに、株主総会を土曜日開催し、株主懇談会を通して経営陣と直接お話いただける機会を設けています。個人投資家の皆様には、正確な情報を迅速に提供するためにホームページの更新頻度を向上させるとともに、各種情報冊子の内容充実を心がけております。また、会社説明会なども積極

的に開催し、HORIBA ファンになっていただけるよう経営方針や業績などをわかりやすく説明することに努めています。機関投資家の皆様には、社長ならびに経営陣による決算説明会（年2回）、個別投資家訪問、海外IRをおこなうなど、「フェイストゥフェイス（Face to face）」のコミュニケーションを意識して積極的に活動しています。

年間300回以上の面談や、展示会での製品説明会などを実施し、HORIBAの経営理念や戦略、業績などの詳細な情報提供を通して双方向コミュニケーションに努めています。

配当政策の変更

～連結利益を基準とした還元政策へ～

2012年12月期までは、㈱堀場製作所個別純利益の30%を配当としてオーナーの皆さまに還元する配当政策を採用してきましたが、2013年12月期以降は、企業規模拡大や国内外のグループ会社収益力向上などに対応し、HORIBAグループ連結純利益の30%を目処に、「株主総還元額」（配当金額 + 自己株式取得金額）としてオーナーの皆さまへの配分に充てる方針とし、より適正な配当政策へと変更しました。

C-a 会社説明会・情報開示

会社説明会の開催

① 国内機関投資家向け

- ・ 期末決算説明会 (2012年2月15日 東京)
- ・ 中間決算説明会 (2012年8月7日 東京)
- ・ 社長・担当役員・担当者による個別面談 (年間300回以上)
- ・ 展示会におけるブース見学・説明ツアー (年4回実施)

② 海外投資家向け

- ・ 社長による投資家訪問 (2012年7月 アメリカ、2012年10月 イギリス)
- ・ 社長によるIRフォーラムでの説明会 (2012年11月 日本)
- ・ 社長・担当役員・担当者による個別面談 (年間50回以上 日本)

③ 個人投資家向け

- ・ 株主総会 (2012年3月24日 土曜日開催、総会后役員との懇親会実施 京都本社)
- ・ 投資家向け説明会 (2012年4月12日 京都)



展示会ブースツアー

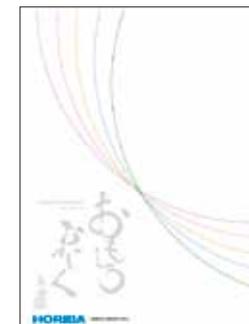


北米での社長によるIR活動

情報開示

- ・ アニュアルレポート (年1回発行)
- ・ 事業報告書 (年2回発行)
- ・ 決算短信 (年4回発行)
- ・ ホームページ「株主・投資家のみなさまへ」(随時更新)

<http://www.horiba.com/jp/investor-relations/>



アニュアルレポート



事業報告書